

## ＜令和4年度 杵築市財政状況市民説明会（山香会場）質疑応答＞

Q 1.

〇〇市では、市職員が市外に住んだ場合、住宅手当は支給しないということなのに、杵築市はどのような思いで市外に住んでいる職員 68 人に対し、支給しているのか？

A 1.（総務課長）

市外在住職員の中で、アパート暮らしの職員に対しては、住居手当を支給しています。

令和2年度に未来戦略推進プランを検討するうえで不支給を検討しましたが、外部の有識者の方々から憲法の「居住の自由」（第22条第1項）に抵触する恐れがあるのではないかというご指摘をいただきました。

〇〇市の考え方も把握はしており、市外職員に支給しないというような条例になっていますが、居住の自由がある以上は、住居手当の差別化は厳しいというのが、当市の判断です。

Q 2.

市外在住職員 68 人の住宅手当の総額は金額にしていくらぐらいあるのですか？

A 2.（総務課長）

この場で、正確な数字を持ち合わせておりません。

アパート暮らしの職員に対しては、基本的にはアパート代の2分の1程度支給しています。持ち家に居住している職員には支給はしていません。

Q 3.

財政比率（経常収支比率）が良くなったと言いながら何が変わったのか。市として、どのような事に力を入れ、変えようとしているのかが分からない。東山香のコミュニティセンター建設など、財政危機の時に凍結されたが、いつできるのか？田舎が活性化するためにも、コミュニティの拠点を作ってほしい。

A 3.（企画財政課長）

地元の気持ちは十分理解しています。財政状況が改善したと言いましたが、令和4年度は厳しい状況となる見込みです。

歳入については、経常収支比率が100%以上になった平成30年度、令和元年度と同じぐらい低い水準になると見込まれます。歳出は、基本的には繰上償還を行いながら、住民サービスを下げないよう取り組んでいます。

ハード事業は、市債発行計画を中心に組み合わせながら、後年度のことを考えながら実施している状況です。

Q 4.

杵築地域のまちづくりのことばかりで、杵築地域が優遇されて、山香地域とか大田地域は優遇されていない。山香町のまちづくりというのは考えていますか。山香には公園や憩いの場もなく、町の中は殺風景です。これでまちづくりや活性化はできません。そういうことも考えてやってもらいたい。

風の郷について契約はできていますか？できてないのであれば、山香の有志の方に任せても良いのでは？山香町は風の郷・山香病院に活気が出るようにやっていってもらいたい。

事業者とかそういうところにはそういう補助金を出しているが、個人にはどう考えていますか？

A 4. (企画財政課長)

風の郷は、指定管理者制度を導入しており、現在公募を行っています。令和5年中に開業をできるよう、現在改修工事を実施しています。

個人への対応は、市民生活に支障をきたさないよう、物価高騰対策として、「お買物券」の配布や「公共交通」補助を、交付金を活用し支援しているところです。

また、公園については、市民ニーズとして担当課に伝え確認します。

Q 5.

風の郷は、温泉に入って、地域のもものがあって、レストランじゃなくてうどんやそば、おいしい山香米のおにぎりがあれば十分だと思う。レストランや宿泊などすれば人件費がかかる。一番かかるのが人件費。失敗した件をまた繰り返さないように考えてやってもらい。

市外在住職員には、市内でお金を使うように、市内の給油所でガソリンを入れるようにチケット出したり、ふるさと納税の徹底などをしてほしい。

A 5. (総務課長)

風の郷は、温泉に経費が多くかかっている状況です。宿泊や飲食は利益率が高いと考えていますので、地域の施設としてより良い運営となるよう公募を実施しているところです。

市外在住職員には、ふるさと納税の協力をお願いしています。

Q 6.

風の郷について、お湯の出は良いですか。

A 6. (副市長)

風の郷の温泉は自噴をしています。スケール(堆積物)が少し溜まっていますが、湯量(湧出量)については、使用に影響ありません。現在、2名の専門家を常駐させ管理を行っています。

Q 7.

何回も風の郷に行ったことがありますがお湯がちょろちょろしか出てないようなことを何回か経験しました。パイプのつまりなどの大部分が改善されていますか？

A 7. (副市長)

スケール(堆積物)が溜まり、湯量(湧出量)が少し下がっていましたが、対策を講じていますので、心配ないと考えています。

Q 8.

風の郷にはレストランがありました。去年、一昨年、お盆のときに行ったが料理のメニューが急に簡素なものになった。市がお任せしているところには、調査方々じゃないですけど、顔を出して行くべきだ。今度の指定管理の人はどういう人になるか知りませんが、ほぼ目安はついたのでしょうか。何社か来ていますか？

A 8. (副市長)

料理のメニューが変更されていることは確認しています。

指定管理者の撤退は、コロナ禍による来客数の減少が大きな要因と考えています。

指定管理者は、公募中のため公表はできない状況です。

Q 9.

水道料のことに、水源地の改修で安く対応できたのでは？

杵築地域の経費負担を山香地域とか大田地域に割り振るのはどうかと思う。

東山香のコミュニティセンターの関係について、優先順位があれば上げてほしい。

A 9. (総務課長)

水道料金の値上げについての説明会は、1月の下旬から上下水道課主催により、各住民自治協議会単位で説明に回るという予定にしております。

水源地が変わるということではなくて、今回は現在の浄水場の改修を行うこととしていきます。今後、水道管の布設更新も必要となることから、市民全体で負担をしていただくということです。

A 9. (副市長)

東山香のコミュニティセンターの関係については、経常収支比率が100を超えたという状況の中で、中断をしているところです。

財政状況を見極めながら、今後検討していきたいと考えています。

Q 1 0 .

先ほど説明いただいた未来戦略推進プランの計画について、職員数の推移で26人ほど少なくなっているが、財政規模は増えている。新たな事業が増えているにもかかわらず、職員の方1人当たりの負担が増大しているのではないかと？

どうして3年前から財政を健全化できなかつたのか、わかる範囲でお願いします。

A 1 0 . (総務課長)

職員について、退職者不補充で2年間補充しておりません。以前と比べれば職員数が減っているのですが、個人にかかる業務量は増えてきています。しかし、事務事業の見直しとやり方、また、機構改革を進め、負担軽減を図っています。

今後は、職員採用を行い、適正な職員数を配置していきたいと思っております。

A 1 0 . (企画財政課長)

財政改革大綱の中で、悪化の要因を三つ挙げています。

管理体制、内部統制の機能不全、そして中長期的な経営視点の欠如です。

対策を講じる必要があつたが、動けない体制だつたということ、企画、行革、財政部門が分かれていたことで、行財政改革が形骸化していたことが要因と考えています。

Q 1 1 .

財政危機に陥つたその総括はしているのか？何が原因で、大きな原因は何だつたのか？何年かも財政危機だと聞きながらその辺の説明があつたか？改めてその辺をお聞きしたい。

A 1 1 . (企画財政課長)

令和2年度に行財政改革大綱を策定し、総括を行つたうえで、市民説明会を開催し、説明を行つてまいりました。また、要因については、これまでの説明会においても説明を行つております。